



「ポケット」だより

2022年
冬号

性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼすものです。その根絶に向けて、誰もが、加害者にも、被害者にも、傍観者にもならないよう、社会全体でこの問題に取り組む必要があります。

「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」

「#8891 (はやくワンストップ)」(全国共通短縮番号・24時間受付)

内閣府が令和元年度に実施した調査では、24時間、相談を受け付けている「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」の電話相談件数のうち、17時から翌朝9時までの割合は約40%となっています。性暴力の相談は、いつでも(夜間も)、全国どこにいても、全国共通短縮番号「#8891 (はやくワンストップ)」におかけください。最寄りの「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」またはコールセンターが相談を受け付け、支援を行います。

「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」とは

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターは、性犯罪や性暴力の被害者に対して、心身の負担を軽減するため、被害直後から相談を受け、緊急避妊薬の処方、証拠採取などを行う医療的な支援のほか、心理的支援などを可能な限り一か所で提供する地域における被害者支援の中核的組織で、全都道府県に設置されています。

・京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター「京都SARA(サラ)」

相談電話 075-222-7711 (10時~22時)

(土日、祝休日、年末年始も実施)(夜間22時~午前10時は「#8891」へおかけください)

・緊急時は、警察110番してください

「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」の令和3年度上半期の相談件数は、前年度同期を3割近く上回り、約29,400件となりました。また、性犯罪・性暴力被害に遭った方の年齢は、電話相談、面談による相談とも20代以下が約7割となっています。いかなる理由であれ、望まない性的な行為は性暴力です。迷わずご相談ください。また、周りで悩んでおられる方がいらっしゃれば、相談窓口を教えてあげてください。秘密は守られます。

SNS相談 「Cure time (キュアタイム)」 (<https://curetime.jp/>)

毎週月・水・土の17時から21時には、チャットで相談できる性暴力に関するSNS相談「Cure time (キュアタイム)」(<https://curetime.jp/>)を実施しています。英語や中国語など10言語の外国語にも対応しています。

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を發揮し、活躍している人を紹介します。今回は、茶人で遠州流茶道師範・日本茶インストラクターのティアス宗彦さんにお話を伺いました。



1. 趣味は

「趣味はお茶だけでしたが、最近、お茶室の中からだけでなく、外の自然の中で自然との関係を感じるこの大切さに気づきました。週末に休みが取れば、家族でバーベキューやキャンプに出かけています。」

2. お茶の出会い、京田辺市へ来られたきっかけは

「母国ヘルギーで剣道を通じて日本文化に興味を持ち、ルーヴルエッセの日本学科を経て関西大学に進みました。日本では空手や能楽などさまざまなことをやってみただけで、茶道が日本文化を知る一番の近道だと感じ、集中して勉強するようになりました。初めは大阪に住んでいましたが、京田辺市は、京都や奈良へもアクセスしやすいし、茶畑もあるし、すごくよい所だなと思うようになってきました。」

3. どのような活動をされていますか

「宇治の茶舗に勤めていた時、海外のお客様から、有機栽培のお茶はないかとよく聞かれていました。上司からは「有機でお茶などできない、美味しくない」と言われましたが、有機茶を知っている農家さんと出会ってその味を知り、話を聴くうちに、自分でもやるしかないと思いつき、7年前に「茶ノ美鶴園」を始めました。自宅を拠点に、オンラインでの海外向けの販売と観光客向けの英語での茶道体験をしていましたが、去年、「コロナ禍」でできなくな

り困っていたところ、縁あって京都御所の西にお店をオープンすることができました。今はそのお店と、オンラインショップも復活し、海外の方にオンラインで茶道を教えています。また、今年の夏、動画を観て6週間で御点前を通りお稽古してもらった「ビデオコース」を作り、世界各国で24人の方が学ばれています。」

4. これまでの活動の中で苦労されたことは

「私は、他の畑の茶葉とブレンドされていない、単一の畑で種子から育てられた有機茶にこだわっています。」

「たぐさんの人に広めるという事は十分にいるいる方がやっているので、私はむしろそれはやらなくていいと思っています。ただ、ビジネスとしては、自分がやりたいことと消費者が求めることとのバランスをとる取捨が難しいです。」

5. 妻やお子さんと関わりの方は

「妻のサポートのおかげで仕事に没頭することができています。妻は互いの悩みを聴き合っていて、理解できなくて一緒に考えるように心がけています。」

6. 子ごもたちには、自分で判断ができて、主体的に生きることが出来る人に育ってほしいです。やりたいことをサポートして、いろんなことを経験してもらおうのが私たち親の役割かなと思っています。」

7. 今後の目標は

「茶道と有機茶を通じて、人間としてあるべき姿、他の人との共存のしかた等、たくさんのお話を学ばせてもらえます。お軸を読んだりお花を生けることを通じて、茶道から今の季節のことが学べます。より多くの人にそういう人間として重要な知識と感覚を持つてもらえるように、美味しいお茶と楽しいお茶会をもっと広めていきたいと思っています。今はオンラインですが、いずれはライブでその場をのびたいです。」

8. ひとつの言葉を丁寧に選ぶながら、有機茶へのこだわりを熱く語ってくださったティアスさん。その強い思いと行動力、今後

も新しい世界を切り拓いていかれることを祈ります。」

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体の紹介

～ 毎号1団体を紹介します～

〈 ひとり親家庭の会 「京田辺・さくら」 〉

京田辺・さくらは、母子家庭及び寡婦家庭の世帯の方を対象として活動しています。

12月にはクリスマス会を開催し、天然の素材を使ったクリスマスリース作り、NPO法人音楽家協会さんによる音楽コンサートなどをみんなで楽しみました。

参加した子どもたちはサンタさんからプレゼントをもらい、とても喜んでいました！

今後もこのような活動を通して、親子のふれあいの場をつかっていきたいと思っています。

入会金：1,000円（年会費無料）
お問合せ先：石堂 090-9887-3550



「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか？ フェミニスト・カウンセリングでは、女性の抱える悩みの解決に向けて、女性のカウンセラーが丁寧にお話を伺い、あなたとともに考えていきます。

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

▷相談(定期)場所 女性交流支援ルーム

2月3日(木)・2月17日(木)
3月2日(水)・3月3日(木)・3月17日(木)
①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷出張相談(2月)場所 三山木福祉会館

2月2日(水) ①10:00～ ②11:00～ ③12:00～

▷法律相談 場所 女性交流支援ルーム

2月16日(水)・3月23日(水)
①13:30～ ②14:00～ ③14:30～

※4月以降の相談日は広報3月号をご覧ください。

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。

情報ライブラリー

本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。その一部をご紹介します。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。



本

『気がつけば、終着駅』

佐藤 愛子 著

96歳を迎えた佐藤愛子さん。「婦人公論」への登場も半世紀あまりにおよぶ。初登場の「クサンチック党宣言」「再婚自由化時代」から、最新の橋田壽賀子さんとの対談まで、エッセイ、インタビューを織り交ぜた、選りすぐりの一冊。

『身内がトラブルに遭ったときの手続き』

マガジンハウス 編

本書では法テラスのデータを元に、特に40代～60代の女性の相談が多かったトラブル事例を紹介。それをケーススタディとして、法律的に適切な対処法をレクチャーしていきます。まさに「困ったときの法頼み」。一家に一冊必携です。

『令和版 離婚ハンドブック』

比留田 薫 監修

90分でわかる!重要ポイントの拾い読みOK!明るい将来につながるスムーズな離婚のために。離婚の準備と進め方をケース別に解説。知っておきたい離婚後の住居・子ども・生活設計、慰謝料、財産分与、年金分割…手続き・届け出が早わかり。



DVD

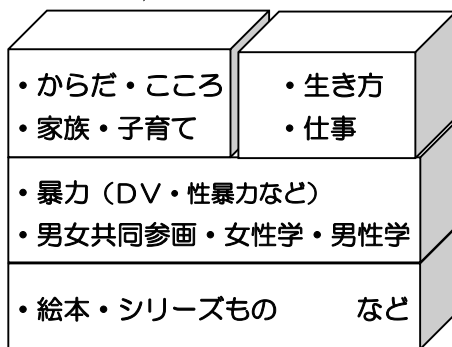
『最高の人生のつくり方』

監督:ロブ・ライナー

出演:マイケル・ダグラス
ダイアン・キートン、他

自己中心的で頑固な不動産エージェントのオーレンは、妻を亡くして以来ひとりきりで暮らしてきた。そんな彼のもとに突然、疎遠になっていた息子が現われ、それまで存在さえいらされていなかった9歳の孫娘を預かってほしいと頼む。オーレンは途方に暮れながらも、親切な隣人女性リアの助けを借りて孫娘と一緒に暮らしはじめる。そしてリアや孫娘の存在が、オーレンの頑な心を少しずつ解きほぐしていく…。

図書はこのような
分類して所蔵して
います。



初めての方は「貸出券」をお作りします。
借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。
ぜひ手にとってご覧ください。

貸出券→



情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。
図書は、お一人2冊2週間まで
ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで
※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等にご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。
※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が生きていく中でのさまざまな悩みをお聴きし、あなたとともに考え、次の一歩を踏み出すためのお手伝いをします。一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

専門相談（要予約）

（フェミニスト・カウンセリング）

毎月第1・3木曜日
奇数月第1水曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月第4水曜日
（祝日の場合は第3水曜日）
午後1時30分～3時

料金は無料です。まずはお電話ください。

「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間

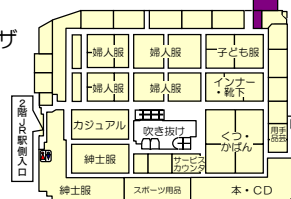
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時



アクセス

JR 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
（アル・プラザ京田辺2階）

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日
開室時間
休室日

月曜日～金曜日
午前10時から午後6時まで
土・日・祝日 年末年始
アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709（直通）
〈相談専用〉 TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、小さいけれど、いつでも情報が取り出せ、誰もが集まりやすい場所という意味で一般公募により名付けられました。

